



**料理人とパティシエ、ホールスタッフの技術向上に
料理コンクール参加に必要な食材費等を援助
レストラン事業の拡大に向けサービス向上へ**

ウェディングプロデュース・レストラン運営の(株)ノバレーゼ(本社:東京都中央区、浅田剛治社長、東証一部、資本金:6億円)は、婚礼会場およびレストランで勤務する**料理人、パティシエ、ホール係りの社員を対象に、料理コンクールへの参加準備に必要な食材費を最大3万円まで支給する等の制度を導入します。**

制度名は「料理コンクール支援制度」で、今年2月に開催される「日本料理コンペティション」を皮切りに10種の料理コンクールを対象とします。

コンクールに懸ける料理やドリンクの試作品づくりに必要な食材費を最大3万円まで会社負担にするほか、参加に必要な交通費や宿泊費も負担します。またコンクール参加期間中や準備期間のための休暇の取得を許可し、準備に必要であれば厨房の利用も認めます。

こうした支援体制を整えることで、料理人のモチベーションと技術向上につなげる狙いです。

発案はレストランスタッフを統括する料理人兼ゼネラルマネジャーの入江誠です。自身の修行時代にもコンクールを経験しており、その時の苦勞から、今回の制度導入を考えました。

当社は婚礼施設兼レストランの運営とともに、ロール寿司をメインとした創作和食料理店(2011年)や米・ニューヨークの人気イタリアンの日本一号店(2012年)を開業するなど、レストラン特化型の店舗展開にも注力しています。今後も各ブランドの2号店や新規ブランド店の展開を計画しており、料理の質底上げにもつながることから、今回の制度導入を決めました。



名 称	料理コンクール支援制度	
対 象 社 員	キッチンスタッフ(料理人・パティシエ)、ホールスタッフとして勤務する正社員と契約社員、231人* ※2012年12月末時点	
内 容	コンクールに出場するための準備期間中に行う施策料理にかかる食材購入費(上限3万円)の負担	
対象コンクール	ボキューズ・ドール	フランス料理
	ル・テタンジェ国際料理賞コンクール・ジャポン	
	エスコフィエ・フランス料理コンクール	
	料理最優秀見習い料理人選抜コンクール	製菓
	クープ・デュ・モンド・ドゥ・ラ・パティスリー	
	トップ・オブ・パティシエ	日本料理
	日本料理コンペティション	
	コンコルソ・ディ・クチー	イタリア料理
	全日本最優秀ソムリエコンクール	ソムリエ
	全国バーテンダー技能競技大会	バーテンダー



会社概要

- 【社名】株式会社ノバレーゼ[英文社名]NOVARESE, Inc.[証券コード]東証一部(2128)
 【住所】〒104-0061 東京都中央区銀座一丁目8番14号 銀座 YOMIKO ビル 4F
 【電話】03-5524-1122(代) 【設立】2000年11月1日
 【資本金】608,825千円(2011年12月末現在) 【代表者】代表取締役社長 浅田剛治
 【従業員数】1,038人(パート・アルバイト含む)(2012年6月末日)
 【売上高】2011年12月期 110億2,329万円(連結)
 【事業内容】婚礼プロデュース部門、婚礼衣裳部門、ホテル・レストラン部門

事業内容

■ 婚礼衣裳事業

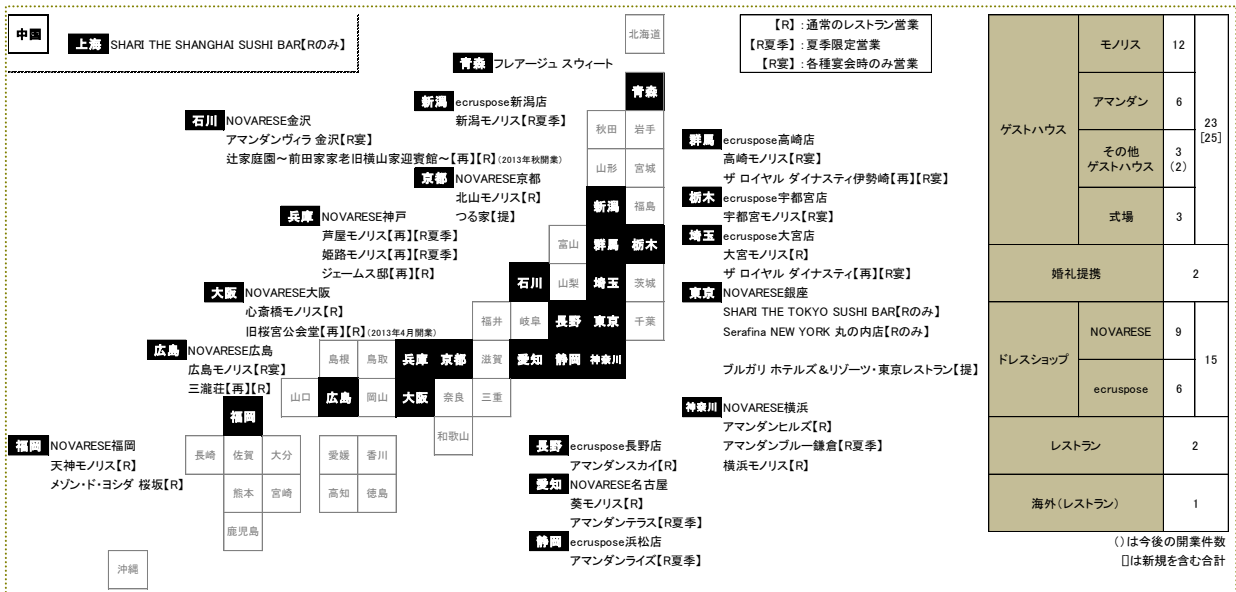
NOVARESE	取扱うドレスをイタリアブランドに特化し、洗練されたデザインの高品質なドレスを多様な品揃えで展開
ecruspose	シンプルで洗練されたデザインを打ち出す「NOVARESE」とは異なり、華やかでキュートなデザインのドレスを展開

■ 婚礼プロデュース事業

モノスタイプ	都市の中心地や閑静な住宅街など利便性の良い地域を対象に、洗練された都会的イメージと、高級感を演出するシンプルでスタイリッシュな内外装や空間建築を特徴とする施設
アマンダタイプ	都市郊外で自然の景観に恵まれた地域を対象に、くつろぎと開放感のある高級リゾート感のあるウエディングを演出する、自然を活かした郊外型建築を特徴とする施設
再生施設	歴史的・文化的価値があり利便性の良い高付加価値建造物や、旧来型のホテル・専門式場を当社の開発・運営手法を投入し、蘇らせた施設(下記【再】)
フルアージュタイプ	平均婚礼費用を上記3タイプより4割程度抑えた新ブランド。2011年3月に青森県に1号店を開業。既存の式場・ホテル・ゲストハウスを改装する再生物件に特化した施設
業務提携	レストランや料亭、ホテルとの提携施設で挙式・披露宴やパーティの受託運営(下記【提】)

■ ホテル・レストラン事業

ホテル事業	ホテル諏訪湖の森のホテル運営業務
レストラン事業	挙式・披露宴施設において、披露宴の婚礼飲食や宴会飲食ならびに通常の一般飲食(ランチ・ディナー)を行うレストラン事業を運営(下記【R】)



本件に関するお問い合わせ先

(株)ノバレーゼ 広報担当：野原 TEL: 03-5524-1199 FAX: 03-5524-1133
 E-mail: nohara@novarese.co.jp